

議 案 第 1 号 説 明 資 料

平成28年2月16日

大磯町附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例

資 料

| | | |
|--------------|----------------------------|--------------|
| 改正概要 | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1 |
| 改正内容 | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1 |
| 新旧対照表 | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 2～4 |
| <u>参考資料1</u> | 委員数を変更しようとする附属機関の概要 | ・・・・・・・・・・ 5 |
| <u>参考資料2</u> | 設置目的を変更しようとする附属機関の概要 | ・・・・・・・・・・ 6 |
| <u>参考資料3</u> | 新たに位置付けようとする附属機関の概要 | ・・・・・・・・・・ 7 |

総 務 課
政 策 課
スポーツ健康課
都市計画課

大磯町附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例

1 改正概要

既存の附属機関の設置目的及び委員数を変更するとともに、専門的判断を求め、各界の意見を広く聴取するための会議を地方自治法第138条の4第3項に規定する附属機関として位置付けるため、規定の改正を行うものです。

また、このことに関連し、会議の委員の報酬の額を定めるため、地方自治法第203条の2第4項の規定に基づき、大磯町特別職職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の改正を併せて行うものです。

2 改正内容

(1) 附属機関の委員数の変更

「大磯町総合計画審議会」の委員数を「14人以内」から「15人以内」に変更します。

(2) 附属機関の設置目的の変更

「大磯町地域公共交通会議」の設置目的の根拠法令に、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）」を追加します。

(3) 附属機関の追加

「大磯町スポーツ健康会議」を附属機関として位置付けるため、大磯町附属機関の設置に関する条例の別表に追加します。

| 附属機関 | 設置目的 | 委員数 |
|-------------|---|-------|
| 大磯町スポーツ健康会議 | スポーツ健康増進計画の策定及び健康づくりに関する事項について、町長の諮問に応じて調査審議し、その結果を報告し、又は意見を建議すること。 | 15人以内 |

(4) 関連する条例の一部改正

上記(3)の会議を附属機関とすることに伴い、大磯町特別職職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例を改正し、委員の報酬を規定します。

| 区分 | 報酬の額 |
|------------|-----------|
| スポーツ健康会議委員 | 日額 6,500円 |

※ 大磯町特別職職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例第2条の規定により、学識経験者として委嘱する委員の報酬額は、上記の表中「6,500円」とあるのは「8,400円」となります。

(5) 施行日

公布の日からとします。

大磯町附属機関の設置に関する条例 新旧対照表

改正案

現行

第1条～第3条 省略

第1条～第3条 省略

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(大磯町特別職職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

2 大磯町特別職職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例（昭和47年大磯町条例第20号）の一部を次のように改正する。

別表スポーツ推進審議会委員の項の次に次のように加える。

| | | |
|-------------------|------------------|-----------|
| <u>スポーツ健康会議委員</u> | <u>日額 6,500円</u> | <u>同上</u> |
|-------------------|------------------|-----------|

別表（第2条関係）

別表（第2条関係）

| 附属機関 の属する 執行機関 | 附属機関 | 設置目的 | 委員数 |
|----------------------|-------------------------|---|---------------|
| 町長 | 大磯町総合計画 審議会 | 総合計画の策定に関する事項について、町長の諮問に応じて調査審議し、その結果を報告し、又は意見を建議すること。 | <u>15人</u> 以内 |
| | ｝ | ｝ | ｝ |
| | 大磯町スポーツ 推進審議会 | 省略 | 省略 |
| | <u>大磯町スポーツ 健康会議</u> | <u>スポーツ健康増進計画の策定及び健康 づくりに関する事項について、町長の諮 問に応じて調査審議し、その結果を報告 し、又は意見を建議すること。</u> | <u>15人以内</u> |

| 附属機関 の属する 執行機関 | 附属機関 | 設置目的 | 委員数 |
|----------------------|------------------|--|---------------|
| 町長 | 大磯町総合計画 審議会 | 総合計画の策定に関する事項について、町長の諮問に応じて調査審議し、その結果を報告し、又は意見を建議すること。 | <u>14人</u> 以内 |
| | ｝ | ｝ | ｝ |
| | 大磯町スポーツ 推進審議会 | 省略 | 省略 |

改正案

| | | |
|--------------------------|---|-------|
| 大磯町予防接種 健康被害調査委 員会 | 省略 | 省略 |
| ｝ | ｝ | ｝ |
| 大磯町住居表示 審議会 | 省略 | 省略 |
| 大磯町地域公共 交通会議 | 道路運送法（昭和26年法律第183号） <u>及び地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）</u> に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議すること。 | 30人以内 |

(以下、省略)

現行

| | | |
|--------------------------|---|-------|
| 大磯町予防接種 健康被害調査委 員会 | 省略 | 省略 |
| ｝ | ｝ | ｝ |
| 大磯町住居表示 審議会 | 省略 | 省略 |
| 大磯町地域公共 交通会議 | 道路運送法（昭和26年法律第183号）に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議すること。 | 30人以内 |

(以下、省略)

大磯町特別職職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例 新旧対照表

改正案

現行

第1条～第5条 省略

附 則（抄）
（施行期日）

1 この条例は、公布の日から施行する。

別表（第2条、第4条関係）

| 区分 | 報酬の額 | 費用弁償の額 |
|---------------------------------------|------------------|-----------|
| 教育委員会委員 | 省略 | 省略 |
| ） | ） | ） |
| スポーツ推進審議会委員 | 省略 | 省略 |
| <u>スポーツ健康会議委員</u> | <u>日額 6,500円</u> | <u>同上</u> |
| 民生委員推薦会委員 | 省略 | 省略 |
| ） | ） | ） |
| 嘱託員、調査員、審査員、指導員、研究員、連絡員、協力員及びこれらに準ずる者 | 省略 | 省略 |

第1条～第5条 省略

別表（第2条、第4条関係）

| 区分 | 報酬の額 | 費用弁償の額 |
|---------------------------------------|------|--------|
| 教育委員会委員 | 省略 | 省略 |
| ） | ） | ） |
| スポーツ推進審議会委員 | 省略 | 省略 |
| 民生委員推薦会委員 | 省略 | 省略 |
| ） | ） | ） |
| 嘱託員、調査員、審査員、指導員、研究員、連絡員、協力員及びこれらに準ずる者 | 省略 | 省略 |

委員数を変更しようとする附属機関の概要

○ 大磯町総合計画審議会

1 委員数を変更する理由

本審議会は、総合計画の策定に関する事項について、町長の諮問に応じて調査審議し、その結果を報告し、又は意見を建議することを目的に設置しています。

平成27年度は、平成28年度から平成32年度までを計画期間とする「大磯町第四次総合計画後期基本計画」を策定しています。同時に、昨今の人口減少及び少子高齢化等の課題に対応するため、まち・ひと・しごと創生法に基づき、平成27年度から平成31年度までを計画期間とする「大磯町総合戦略」を策定しています。

この2つの計画は密接に関連しており、総合計画後期基本計画に掲げる人口減少及び少子高齢化対策等に資する重点プロジェクトは、総合戦略の重点事業に位置付けています。そのため、この2つの計画を併せて進行管理していくことが効率的かつ効果的であると考えます。また、総合戦略に関しては、「産官学金労言※」といった分野から幅広い意見を聴取することが求められています。

そこで、専門的判断を求め、各界の意見を広く聴取するとともに、2つの計画の進行管理を効率的に行うため、現在の審議会委員に含まれていない「金（金融機関）」、「言（メディア）」の分野から新たな委員に加えるため、委員数を変更するものです。

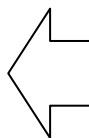
※）産官学金労言：産業界・行政機関・教育機関・金融機関・労働団体・メディア

2 委員数の変更

現在の「14人以内」を「15人以内」に変更します。

3 委員構成の比較

| 【変更後】 15人 | | 【現行】 13人 |
|--------------|--|--------------|
| 町教育委員会の代表 | | 町教育委員会の代表 |
| 町農業委員会の代表 | | 町農業委員会の代表 |
| 町区長連絡協議会の代表 | | 町区長連絡協議会の代表 |
| 町社会福祉協議会の代表 | | 町社会福祉協議会の代表 |
| 町商工会の代表 | | 町商工会の代表 |
| 町観光協会の代表 | | 町観光協会の代表 |
| 町漁業協同組合の代表 | | 町漁業協同組合の代表 |
| 町社会教育委員会議の代表 | | 町社会教育委員会議の代表 |
| 町消防団の代表 | | 町消防団の代表 |
| 学識経験者（2名） | | 学識経験者（2名） |
| 公募町民（2名） | | 公募町民（2名） |
| 金融機関の代表 | | |
| メディアの代表 | | |



設置目的を変更しようとする附属機関の概要

○ 大磯町地域公共交通会議

1 設置目的を変更する理由

本会議は、道路運送法に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議することを目的に設置しています。

近年、運行事業者の事業見直しによる撤退路線や運行本数の減少による交通空白地の問題、また、高齢化の進行に伴い、自動車の運転ができなくなった交通弱者増加の問題など、住民生活における地域公共交通の確保が大きな課題となっています。

このような中、平成26年11月20日に地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（以下「公共交通活性化法」という。）が改正され、地域公共交通の現状と課題の整理を踏まえて、公共交通ネットワーク全体を一体的に形づくり持続させることを目的に、地域全体の公共交通システムの在り方、住民・交通事業者・行政の役割を定める「地域公共交通網形成計画」の作成が可能となりました。

また、公共交通活性化法第6条では、地域公共交通網形成計画を作成する地方公共団体は、地域公共交通網形成計画の作成及び実施に関し必要な協議を行うための協議会（以下「協議会」という。）を組織することができるとしており、協議会の構成委員については、本会議と同様の構成委員が列記されています。

以上のことから、本会議の設置目的の根拠法令に「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」を加えることにより、地域公共交通網形成計画の作成及び実施についての協議ができるようにするものです。

2 設置目的の変更

設置目的の根拠法令として、「道路運送法」に加え、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）」を追加します。

3 委員構成

| 大磯町地域公共交通会議規則 第3条に定める構成委員 | |
|---------------------------|------------------------------------|
| 1 | 大磯町長又はその指名する者 |
| 2 | 一般乗合旅客自動車運送事業者の代表者 |
| 3 | 一般貸切（乗用）旅客自動車運送事業者の代表者 |
| 4 | 一般旅客自動車運送事業者の組織する団体の代表者 |
| 5 | 住民又は利用者の代表 |
| 6 | 関東運輸局神奈川運輸支局長又はその指名する者 |
| 7 | 一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体の代表者 |
| 8 | 道路管理者、神奈川県警察、学識経験者その他交通会議が必要と認める者 |

新たに位置付けようとする附属機関の概要

○ 大磯町スポーツ健康会議

1 会議の設置目的

本町では、健康分野に関する「大磯町健康増進計画」、食の分野に関する「大磯町食育推進計画」、そして、運動（スポーツ）分野に関する「大磯町スポーツ推進計画」を策定し、それぞれの計画に定める施策の推進に努めているところです。

昨今は、「健康」、「食」、「運動（スポーツ）」の3分野においては、それぞれが連携、連動して進めていく施策も多く、一体的に推進する計画及び体制整備が必要となっています。また、策定している3つの計画は、平成28年度をもって計画期間が終了となります。

そこで、平成29年度を初年度とする、これら3つの分野を一体的に推進していく新たな計画である「大磯町スポーツ健康増進計画」の策定及び健康づくりに関する事項について調査審議し、又は意見を建議することを目的として、当会議を設置します。

2 委員構成について

会議の委員については、以下を予定しています。

- ・ 学識経験者
- ・ 公募町民
- ・ 平塚保健福祉事務所職員
- ・ 大磯町内の関係団体の代表
- ・ その他町長が必要と認める者 計15人以内を予定

3 委員の任期

委員の任期は、3年とします。

4 会議の開催予定

平成28年度については、新たな計画の策定に関する審議を中心に、4回の開催を予定しています。